環境情報誌

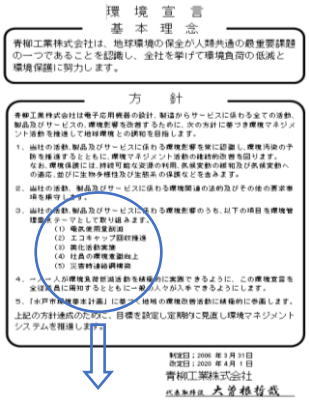
AOYAGI エコ

第 ６９ 号

2020 年 4 月 8 日
青柳工業株式会社
環境会議

２０２０年度の環境目標

2019年度の環境目標は5項目ともすべて達成しました。皆様のご協力に感謝いたします。本年度の目標は、電気使用量の削減、エコキャップ回収量の推進、美化活動は、前年度と同じ、美化活動は、早速実施されますので、よろしくお願いします。次回の広報誌に詳細記事を載せますので、ご一読ください。社員の環境意識向上は、皆さんと一緒に環境を考える時間を作り実行委員が中心となって、社内全体の環境意識を底上げすることを目標にしています。災害時連絡網構築は、大災害に襲われた時、特に夜間を想定し、皆さんの無事を確認することや、会社からの情報を伝えたりするためのシステムを検討します。これは各社導入を検討していますがうまく行きません。それは、社員の協力無しに、絶対完成できないからです。大きな目標ではありますが、何とかやり遂げたいと思います。重ねてご協力お願いします。



環 境 宣 言

基 本 理 念

青柳工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全社を挙げて環境負荷の低減と環境保護に努力します。

方 針

青柳工業株式会社は電子応用機器の設計、製造からサービスに係わる全ての活動、製品及びサービスの、環境影響を改善するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の活動、製品及びサービスに伴わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
なお、環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などを含みます。
2. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに伴わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理のテーマとして取り組みます。
(1) 電気使用量削減
(2) エコキャップ回収推進
(3) 美化活動実施
(4) 社員の環境意識向上
(5) 災害時連絡網構築
4. 一人一人が環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに一般人々が入手できるようにします。
5. 「水戸市地球温暖化対策」に基づく地域の環境改善活動に積極的に参画します。
上記の方針達成のために、目標を設定し定期的に見直し環境マネジメントシステムを推進します。

制定日：2006 年 3 月 31 日
改定日：2020 年 4 月 1 日
青柳工業株式会社
代表取締役 大曽根哲成

(1) 電気使用量削減
(2) エコキャップ回収推進
(3) 美化活動実施
(4) 社員の環境意識向上
(5) 災害時連絡網構築

今年の環境フェア参加見送りました

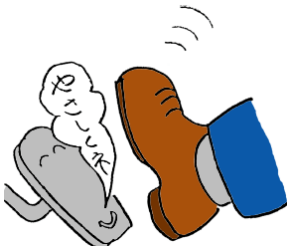
今年も水戸市が主催する、水戸市環境フェア参加依頼がありました。開催日は、6月７日(日)で去年と同じ、千波湖ふれあい広場をメイン会場に行われる予定です。しかしながら、新型コロナウイルスの流行で開催が危ぶまれています。当社は2006年から連続して参加していますが、今回参加を見合わせる決定をしました。環境フェア開催にあたっては、社員の皆さんの協力は元よりそれ以外に、多くの協力者がいて成り立っています。今、こうした皆さんと話し合う場がなくなり、6月までにすべて完了することが不可能と判断したからです。昨年も、8名の社員がボランティアとして参加、大会の運営を支えていただきましたが、本当に残念です。 一刻も早い終息を願って自粛したいと思います。環境活動全体が下火にならないことを祈るばかりです。**昨年の環境フェア写真→**

エコキャップ累計 100, 000 個達成しました

ご協力頂いているエコキャップ回収ですが、3月に送った4千個で累計10万個を超えました。多くの子ども達に、ワクチンを届けることができました。引き続き本年度も活動を継続します。家庭からの提供なしに、目標達成は不可能です。更なる協力をお願いします。

エコドライブしていますか　　第1回 「ふんわりアクセル」

今回から、10回にわたり「エコドライブ」について掲載します。昨年度環境影響評価で自動車排ガス規制も、重要との意見によるものです。今回は、アクセルの踏み方がテーマです。二車線道路で、隣の車に負けまいとアクセル全開でスタートする人はいませんか。それ、無駄に燃料を消費しています。理想はスタートから5秒で時速20Km に達するように、ふんわり踏み込むことで10%程度の削減が見込まれます。燃料費節約のためにも、アクセルはゆっくり踏み込みましょう。



最高責任者より　　～ 2020年環境新規目標 ～

昨年度の環境目標も達成できた。協力に感謝する。本年度は、当社の環境意識は高いと評価されているが、更なる向上を目指し、あえて目標にした。緊急連絡網は、3･11の時に構築したシステムがあったが、長い年月の中で陳腐化してしまった。こうした連絡網があれば、危ない想いをして会社に来る必要ななくなるなど、完成後の運用が多いに期待できる。今年も環境活動を活発に展開することを期待する。

今月の環境目標進捗状況

２０１９年度の 環境目標は
すべての項目で達成できました。
ありがとうございました！

	今月の目標	今月の実績	今月の評価	本年目標累計	本年実績累計	累計達成率	全体評価
電気使用量削減(kwh)	17,851	19,093	↓	211,050	195,372	108%	↑
エコキャップ回収(個)	936	1,286	達成	11,074	14,584	132%	↑
美化活動実行(回)	—	—	達成	2	2	100%	↑
地域活動支援(回)	—	—	達成	2	2	100%	↑
廃棄物分別表(段階)	正式発行	発行済み	達成	計画通り	計画通り	100%	↑

※上の写真は、4 月 4 日、外出自粛中でしたので、我が家のチューリップを撮影しました。